

信頼できる情報とは
有事にも強い情報システムとは

Masuda Hiroya
元総務大臣
増田寛也氏

東京大学公共政策大学院客員教授
野村総合研究所顧問

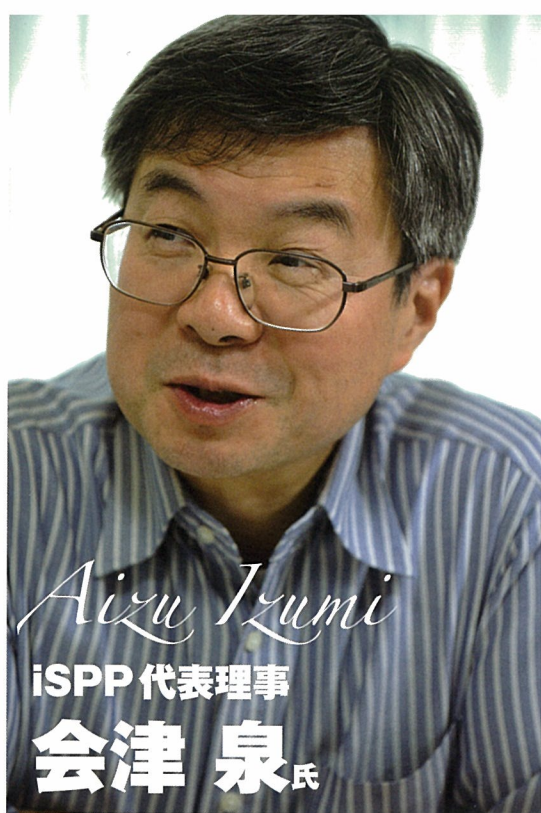
- 1977年3月 東京大学法学部卒業
- 1977年4月 建設省入省
- 1993年7月 建設省河川局河川総務課企画官
- 1994年7月 建設省建設経済局建設業課紛争調整官
- 1995年4月 岩手県知事（～2007年4月任期満了により退任）
- 2007年8月 総務大臣、内閣府特命担当大臣（地方分権改革）
地方再生担当、道州制担当（～2008年9月）
- 2009年4月 野村総合研究所顧問
東京大学公共政策大学院客員教授
内閣官房参与（～2009年8月）

東日本大震災後、2つのプロジェクトが立ち上がった。「日本創成会議」（5月27日設立）と「情報支援プロボノ・プラットフォーム（Information Support pro bono Platform: iSPP）」（5月24日設立総会）である。

日本創成会議は、東日本大震災からの復興を新しい国づくりの契機として、民間の立場から日本全体のグランドデザインを提言することを目的に、公益財団法人日本生産性本部が立ち上げた。座長は増田寛也氏だ。

一方のiSPPは、ICT（情報通信技術）に関わる個人が自分の持っている知識や経験、技能を生かして、被災者支援に貢献するために集まった非営利組織で、その中心の一人が会津泉氏だ。

被災地に入り活動を続ける両氏に、被災地の現状を踏まえながら、それぞれのプロジェクトで交差するテーマ「情報」について語り合っていた。



Aizu Izumi
iSPP 代表理事
会津 泉氏

財団法人ハイパーネットワーク社会
研究所副所長、多摩大学情報社会学
研究所主任研究員・教授

- 1986年 ネットワーキングデザイン研究所設立
- 1991年 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
でインターネットの普及を推進
- 1993年 大分のハイパーネットワーク社会研究所設立に参
加、地域ネットの方向性を模索
- 1997年 マレーシアにアジアネットワーク研究所設立、アジ
ア太平洋インターネット協会事務局を兼務し、
ICANN 設立など政策課題に関わり、アジアの意見
をグローバルに伝える活動に従事（～2000年）
- 2000年 G8 デジタルオポチュニティ・タスクフォースに日
本のNPO代表として参加。
- 2002年～ 世界情報社会サミット、インターネットガバナンス
フォーラムに市民社会メンバーとして積極参加、利
用者中心のネット社会の発展を目指す
- 2003年 多摩大学情報社会学研究所主任研究員に就任
- 2008年 衛星ブロードバンド普及推進協議会事務局（～
2010年）
- 2011年3月 震災後、情報支援プロボノ・プラットフォーム代表
理事

現場の状況が
トップに伝わらない構造

会津 4月30日から5月5日まで、チ
ームを編成して宮城県の仙台市、名取市、
岩沼市、気仙沼市、南三陸町、岩手県
の陸前高田市、釜石市、遠野市、福島
県のいわき市、郡山市、会津若松市を
回ってきました。その後1カ月（対談は
6月3日に実施）で、地域によって復旧
の進み具合にかなり差が出てきている